

武田の聖地 甲州市

# 武田家終焉の地を巡るフットパス

そば切り  
ほうとう祭り  
同日開催！

※詳細は裏面へ

地域で受け継がれた寺社・史跡、武田勝頼公の菩提寺である天童山景德院、武田家最期の激戦の地を巡ります。

■開催日 令和5年11月12日(日)

■開催時間 午前9時から午後1時まで(受付:午前8時30分から)

■集合場所 甲州市役所大和支所(甲州市大和町初鹿野1693-1)

■参加費 500円(ほうとう代)

■定員 20名(先着)

■申込方法

参加をご希望される方は、**令和5年11月8日(水)**までに電話にて氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

※少雨決行

※昼食として道の駅甲斐大和内で開催している、「**ほうとう振る舞い**」のほうとうを食べます。

※アップダウンがあるコースですので、歩きやすい靴でご参加ください。



武田勝頼の墓(県史跡)

コース(詳細は裏面参照) 約7km

甲州市役所大和支所【集合・出発】→  
①諏訪神社(日向宮)→②JR 甲斐大和駅・武田勝頼公之像→③四郎作古戦場→④鳥居畑古戦場→⑤姫ヶ淵→⑥景德院→⑦三社宮→⑧道の駅甲斐大和(昼食)→⑨有馬晴信謫居跡→甲州市役所大和支所【解散】

■申込み・問合せ先

甲州市役所観光商工課 企画・交流担当

TEL: 0553-32-1000 (平日8時30分から17時)



## フットパスコース 約7km

甲州市役所大和支所  【集合・出発】→①諏訪神社(日向宮)→②JR 甲斐大和駅・武田勝頼公之像   
 →③四郎作古戦場→④鳥居畑古戦場→⑤姫ヶ淵  →⑥景德院→⑦三社宮→⑧道の駅甲斐大和(昼食)   
 →⑨有馬晴信謫居跡→甲州市役所大和支所  【解散】



### 【勝頼公と景德院】

天童山景德院は天正10年(1582)に徳川家康を開基、拈橋俵因和尚(ねんきょうちょういん)を開山とされています。かつては「田野寺」と呼ばれていました。「景德院」は武田勝頼公の戒名からきています。

天正10年2月3日、織田信長は武田勝頼を追討するために全軍に出陣の命令を出しました。勝頼公は、新府城に自ら火を放ち郡内岩殿城を目指しますが、小山田信茂からの入城拒否を受けます。「最早これまで」と死地を武田信満ゆかりの天目山に求め、栖雲寺を目指しますが、3月11日に敵に囲まれ成す術もなく田野の地で自刃しました。

こうして信長のもとに下った甲斐国ですが、同年に信長も本能寺で討ち死にするとその主は徳川家康となりました。家康は、武田の遺臣に勝頼公とその家来達の供養のために田野の一角を寺領として与え、寺を建立するようにその指揮を命じ、武田家の供養に努めました。

景德院の境内には勝頼公・北条夫人・信勝公の姿をした影像、共に没した家臣たちの位牌、遺品などを納める甲将殿御霊屋があり、その裏手に勝頼親子と家臣の墓所があります。

### ◆関連イベント「そば切り・ほうとう祭り」

そば切り発祥の地と山梨のほうとうを満喫しよう！

#### 《ほうとう振る舞い》

12日(日) 午前10時から午後4時

【会場】道の駅甲斐大和(甲州市大和町初鹿野 2248)

\*ほうとう振る舞い 1杯500円(無くなり次第終了)

#### 《天目山栖雲寺風入れ展》志納800円

11日(土) 12日(日) 午前9時から午後3時まで

幻住座禅会/石庭の茶席

11日(土)そば奉納 午前10時から

そば振る舞い

\*天目山栖雲寺宝物風入 駐車場「天目山栖雲寺」

\*臨時駐車場 ※11日(土) 12日(日)のみ

「大和小学校グラウンド(甲州市大和町初鹿野 1643)」

#### 《そば・ほうとう処》

11日(土)~19日(木祝)

\*味処 そばの実(甲州市大和町初鹿野 2248)

\*道の駅甲斐大和( // )

\*蕎麦街道 砥草庵(甲州市大和町田野 243-1)

\*雅(甲州市大和町初鹿野 1715-3)

\*天目庵(甲州市大和町田野 3)

\*やまと天目山温泉(甲州市大和町木賊 517)

※各店舗売り切れ次第終了。

※店舗の詳細については下記QRコードからご参照ください。

スタンプラリー  
開催!!

ぐるり甲州市

甲州市観光協会

QR